

| | | | | | | |
|--------------------------|---|--|---|---|--|---------------------------------------|
| | ⑮ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | 定期的(3ヶ月or6ヶ月)に行政・学校保護者が集り、学校や事業所でモニタリングを行っている。 | |
| | ⑯ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか | | ○ | | |
| 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | ○ | | | |
| | ㉑ | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | ○ | | 毎月、学校より子どもの下校時刻の予定表を提出してもらい、送迎時の対応をしている。トラブル発生時には電話連絡等、適切に行っている。 | |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | | ○ | 医療的ケアを受けている子ども数名については保護者より連絡を付けている。 | |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | | ○ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園との情報共有はできていない。 | |
| | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | | | ○ | 現在、該当者なし。 |
| | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | | | ○ | 必要に応じて受けている。 |
| | ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | | | ○ | 年に1回交流があった。 |
| | ㉗ | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | ○ | | | 担当職員が月に1回参加している |
| | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | | 連絡シートや送迎の際、直接保護者と伝え合い子どもの状況を共通理解している。 |
| | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | | | ○ | |
| 保護者への説明責任等 | ㉚ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | | |
| | ㉛ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | | 保護者からの相談については、容傾聴に心がけている。 |
| | ㉜ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ○ | | | 保護者との連携は個別には出来ているが、保護者同士までにはできていない。 |